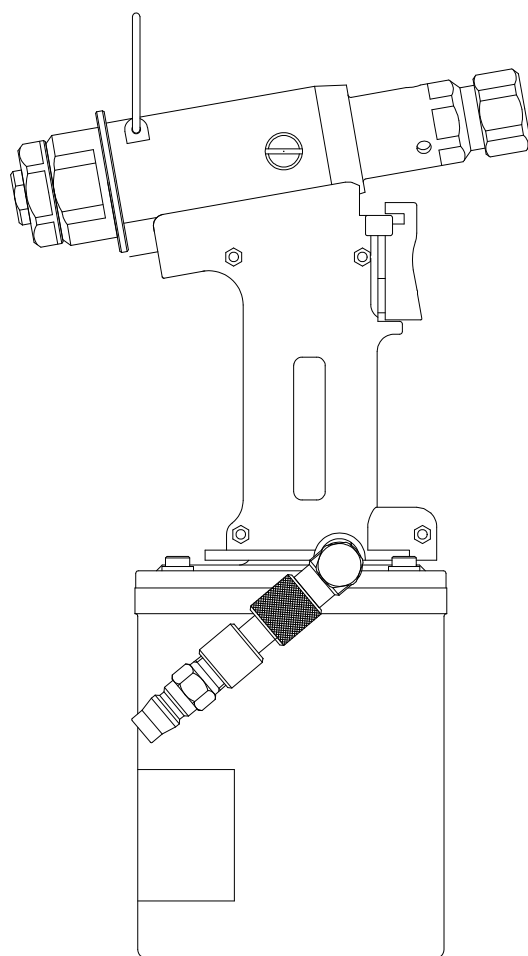


リベットツール ProSet3400-HK

取扱説明書



本機はハックファスナ専用ツールです。
ご使用になる前に本取扱説明書を必ずお読みいただき、記載事項に基づき正しくご使用ください。
また、本取扱説明書は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。



ポップリベット・ファスナー株式会社
NIPPON POP RIVETS AND FASTENERS LTD.

目 次

安全上の注意事項	1
1. 各部の名称	3
2. 概要	4
3. 仕様(寸法図)	7
4. 使用前の準備	8
5. 使用上の注意事項	9
6. 保守・点検	10
7. トラブルシューティング	13
8. オプション	14
9. 部品リスト	15
10. 分解図	16

安全上の注意事項 (1/2)

- ご使用になる前にこの「安全上の注意事項」すべてをよくお読みの上、取扱説明書の指示に従って正しくご使用ください。
- 注意事項には下記の区分があります。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、及び物的損害の発生が想定される事項です。

- お読みになった後は、実際に使用される方がいつでも見られる場所に保管してください。
- 本機は適正なハックファスナの締結のみにご使用ください。
(ハックファスナの選定は、ハックファスナのカatalogをご参照ください。)

警告

1. 使用空気圧力は、0.5～0.6MPa にてご使用ください。
◇使用空気圧力を超えて使用した場合、本機が破損し、事故や傷害を負う恐れがあります。
2. 人に向けての本機の使用、操作は行わないでください。また、本機を前方及び後方からのぞかないでください。
◇ハックファスナ及び破断したピンテールが飛び出し、事故や傷害(失明等)を負う恐れがあります。
3. 使用中は保護めがね(JIS T8147 規格品)を着用してください。
◇ハックファスナ及び破断したピンテールが飛び出し、事故や傷害(失明等)を負う恐れがあります。
4. 必ず損傷のないコレクタを取り付けてご使用ください。また、ピンテールバッグを外す時は、カプラを分離する等により、必ず圧縮空気の供給を止めてください。
ピンテールバッグを外した状態で圧縮空気を供給しないでください。
◇破断したピンテールが飛び出し、事故や傷害(失明等)を負う恐れがあります。
5. ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷があった場合は使用を止め修理に出してください。
◇損傷のある状態で使用すると、事故や傷害を負う恐れがあります。
6. 圧縮空気供給部の接続は確実に行ってください。
◇接続部のねじがあわなかったり、ねじの入りしろが不十分な場合、使用中にカプラ、ホース等が外れて事故や傷害を負う恐れがあります。

※各部の名称については1項(P. 3)をご参照ください。

※本機のチャンバに警告ラベルが貼り付けられております。警告ラベルの剥がれ、損傷等が発生した場合は、販売店または当社へ連絡し、新しい物と取り換えてください。(有償)

安全上の注意事項 (2/2)

⚠ 注意

1. 本機の保守、部品交換等での分解／組立時は、カプラを分離する等により、必ず圧縮空気の供給を止めてください。
◇圧縮空気が供給された状態で分解／組立を行うと、部品の飛び出し、オイルのふき出し、予期せぬ動き等により事故や傷害を負う恐れがあります。
 2. フィルスクリュをしっかりと締め込んだ状態でご使用ください。
◇フィルスクリュが緩んでいたり外れた状態で使用すると、オイルがふき出し、事故や傷害を負う恐れがあります。
 3. 当社より供給された部品、または推奨された部品のみをご使用ください。また、お使いになるハックファスナに適合した部品を取り付けてご使用ください。
◇十分な性能が発揮できないだけでなく、異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
 4. 当社に無断で本機を改造しないでください。
◇異常動作等により事故や傷害を負う恐れがあります。
 5. 本機の保守は、機能・機構を理解された適任者にて実施してください。また、その場合も取扱説明書の指示に従い、充分注意して作業をしてください。
◇保守の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
 6. 本機の修理は当社にお申し付けください。
◇修理は必ずお買い求めの販売店または当社にお申し付けください。
修理の知識、及び技術のない方が実施されますと十分な性能が発揮できないだけでなく、事故や傷害を負う恐れがあります。
 7. ハンドルの握りの部分は常に乾いたきれいな状態を保ち、油やグリス等の付着のないようにしてください。
◇手が滑り本機を落とす恐れがあります。
 8. 破断したピンテールを床に散らかさないようにしてください。
◇破断したピンテールは先が尖っている為危険です。また、上に乗った場合滑りやすく、転倒等の恐れがあります。
 9. 排気口からの排気にご注意ください。
◇排気口から勢いよく霧状の空気が排気される場合がありますので、顔(特に目)を近づけないでください。また、排気により付近の物を汚す恐れがありますのでご注意ください。
〔主に、供給される圧縮空気の状態により、油分、水分等を含んだ霧状の空気が排出されることがあります。〕
- ※各部の名称については1項(P. 3)をご参照ください。

1. 各部の名称

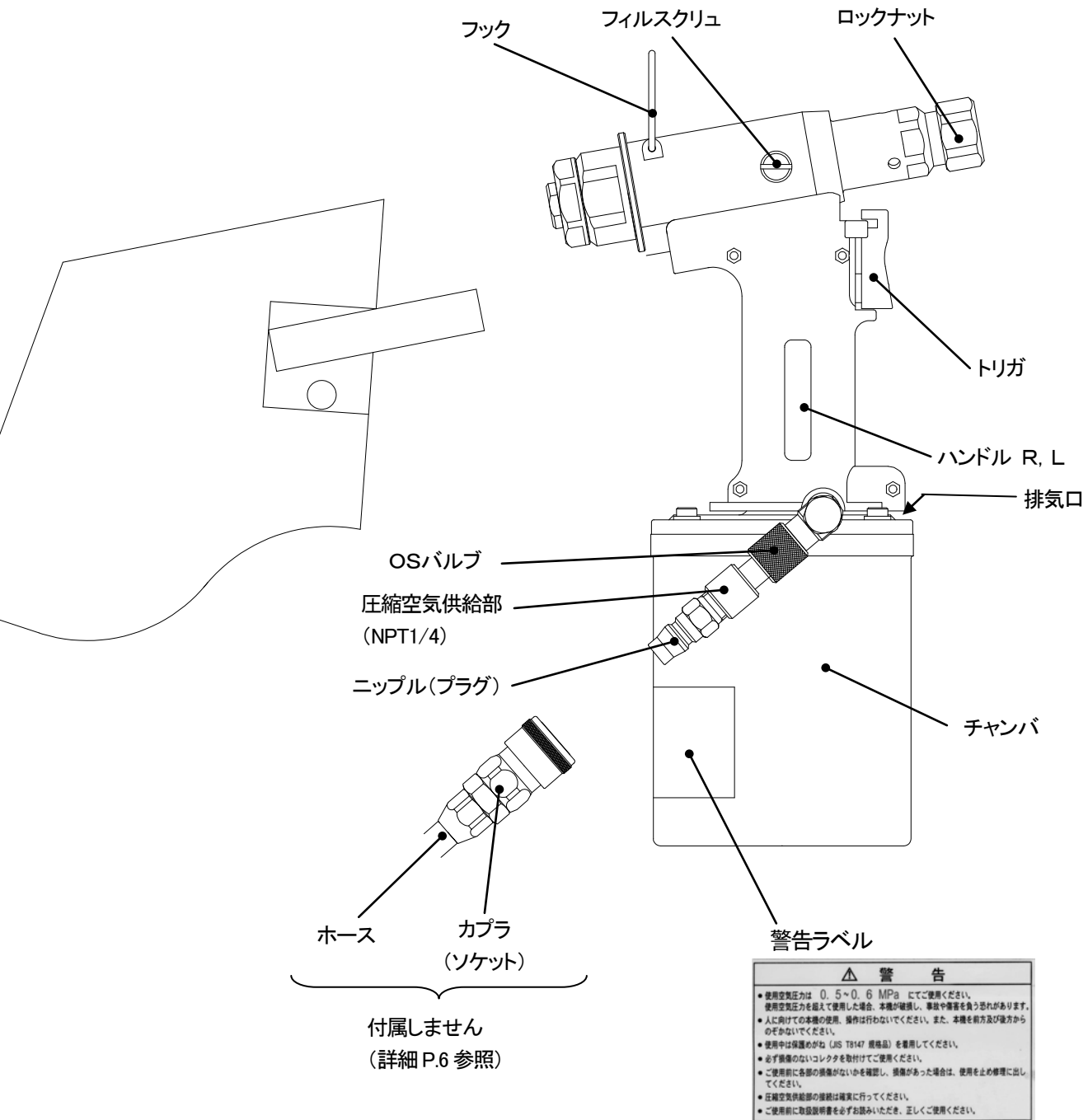


図 1-1

2. 概要

ProSet3400-HKは空油圧式のハックファスナ締結用軽量ツールです。
 締結可能ハックファスナ及び適合標準ノーズアセンブリは表2-1の通りです。
 使用するハックファスナに応じてノーズアセンブリを交換して使用します。
 注)ノーズアセンブリは付属していません。お客様にてご準備願います。

(表2-1) 締結可能ハックファスナ及び適合ノーズアセンブリ(別売)

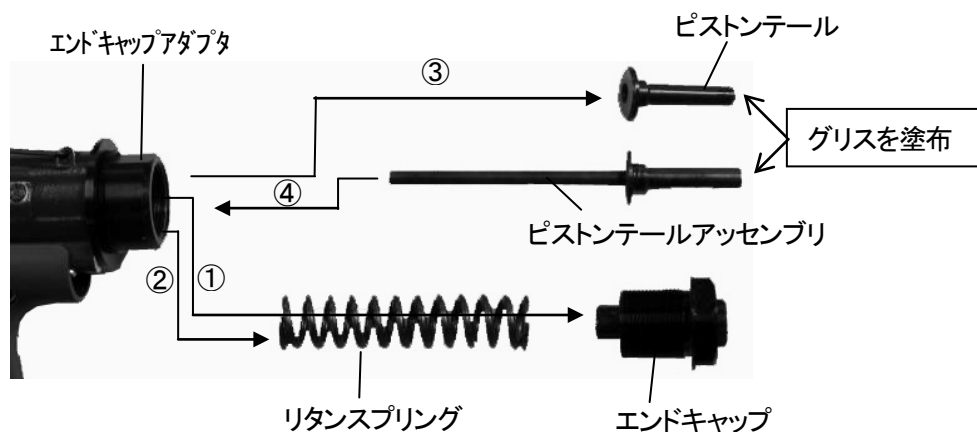
	ハックファスナ	ノーズアセンブリ(別売)
(注1)	MGLP-■6 MGLT-■6 MBP-R6 MGL100-■6	99-3303
(注1)	MGLP-■8 MGLT-■8 MBP-R8 ABP-R8 MGL100-■8	99-3305
	C6L 6	99-3003
	C6L 8	99-3006
	MGP 6	99-3201
	MGP 8	99-3204
(注2)	BOM 6	99-994

(注1) MGL、MBP、ABP使用時には必ず付属のピストンテールアセンブリ及びピンテールチューブを使用して下さい。そのまま使用するとツール内部でピンテール詰まりが発生します。

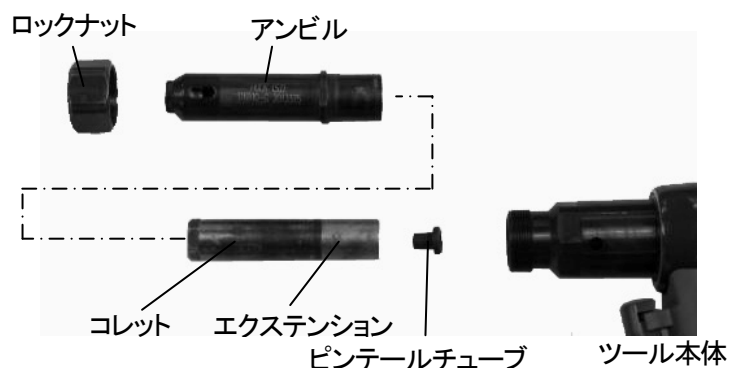
(注2) BOM 6使用時には、ピストンテールのみ使用して下さい。ピンテールチューブは不要です。

<ピストンテールアセンブリ及びピンテールチューブの取付手順>

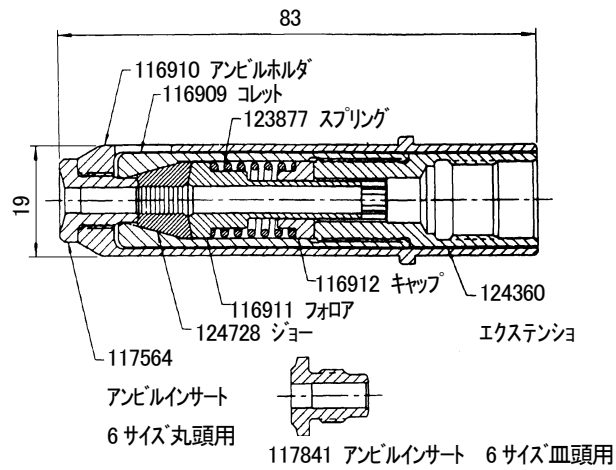
- (1) エンドキャップをスパナで外し、リタンスプリングを取り出して下さい。
- (2) ピストンテールとピストンテールアセンブリと交換して下さい。
- (3) 逆の手順で組み付けて下さい。



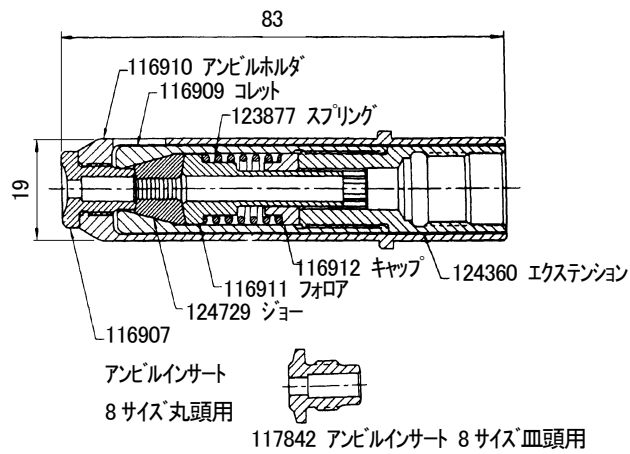
(4) P.10 6-2の手順でノーズアセンブリを外し、ピンテールチューブを組み付けて下さい。



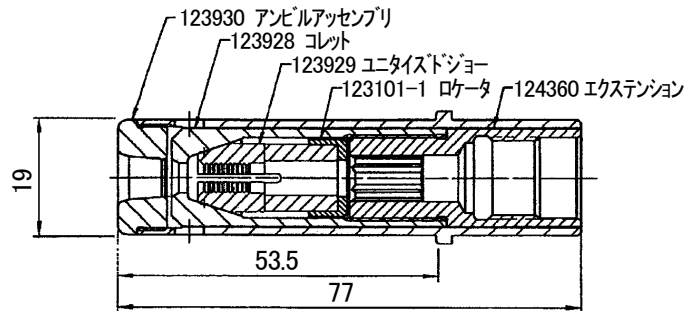
<99-3303>



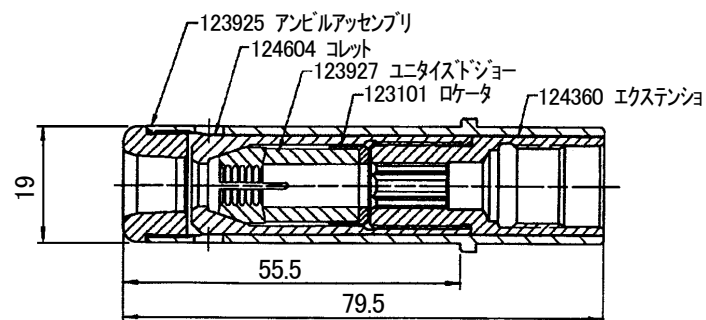
<99-3305>



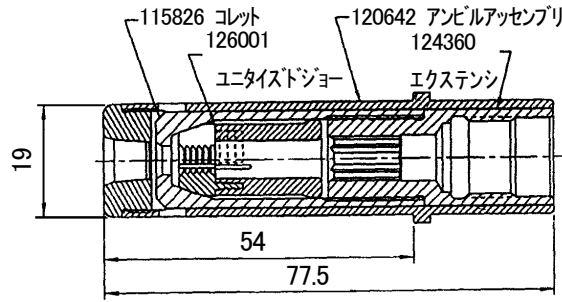
<99-3003>



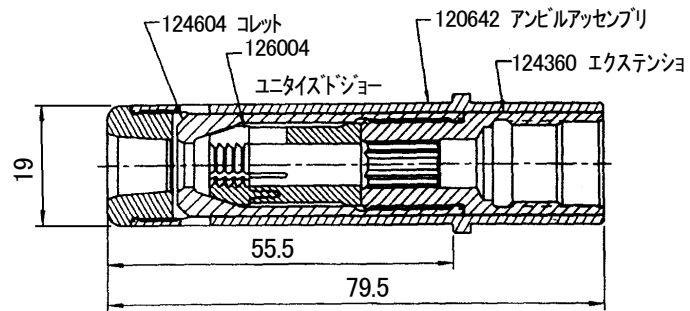
<99-3006>



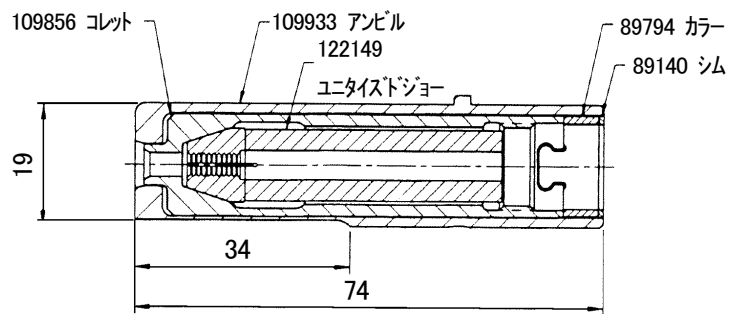
<99-3201>



<99-3204>



<99-994>



3. 仕様

(表3-1)

型式	ProSet3400-HK
ノーズアセンブリ	表2-1参照
重量	1.85 kg
全長	181(330) mm
全高	311 mm
ストローク	26 mm
使用空気圧力	0.5~0.6 MPa
空気使用量(ANR)	6.3L/リット
引力	15.3kN(0.5MPa)
締結可能ハックファスナ	表2-1参照

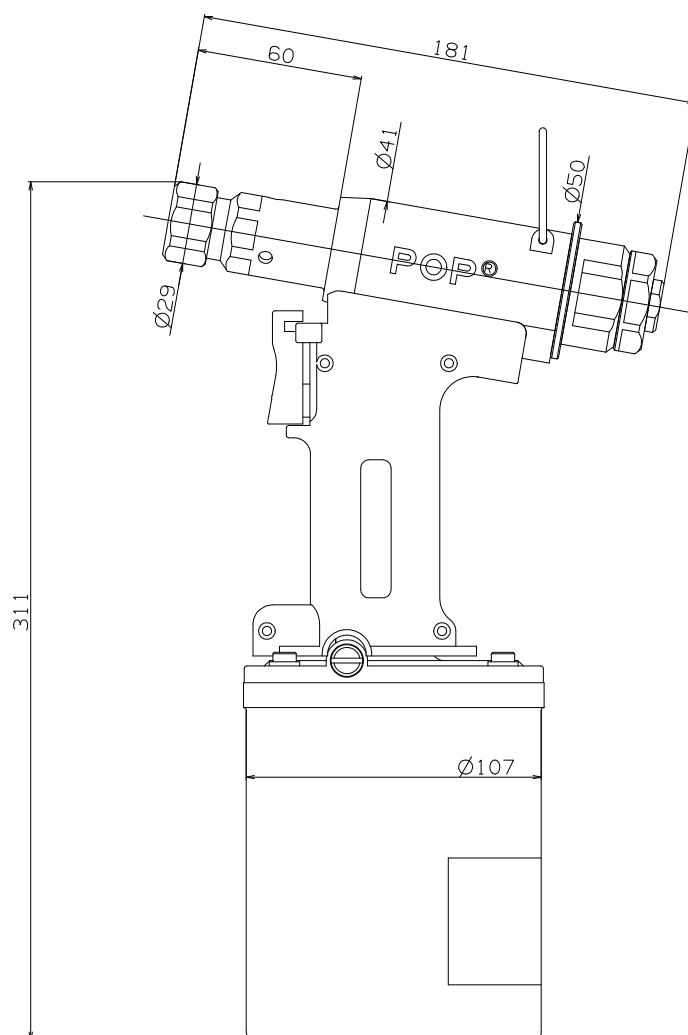


図3-1

4. 使用前の準備

- (1) 使用ハックファスナに適合したノズアセンブリが取り付けられているか確認してください。
 適合しないノズアセンブリが取り付けられている場合は、適合する物に交換してください。
 (P.4 表2-1)
 ※ノズアセンブリの交換については、P.10 をご参照ください。
- (2) ツールの圧縮空気供給部にカプラ(AN500-72)等を取り付け、圧縮空気を供給してください。なお、コンプレッサとツールの間には、エアフィルタとレギュレータを取り付け、供給空気圧力を0.5~0.6 MPa に調整してください。

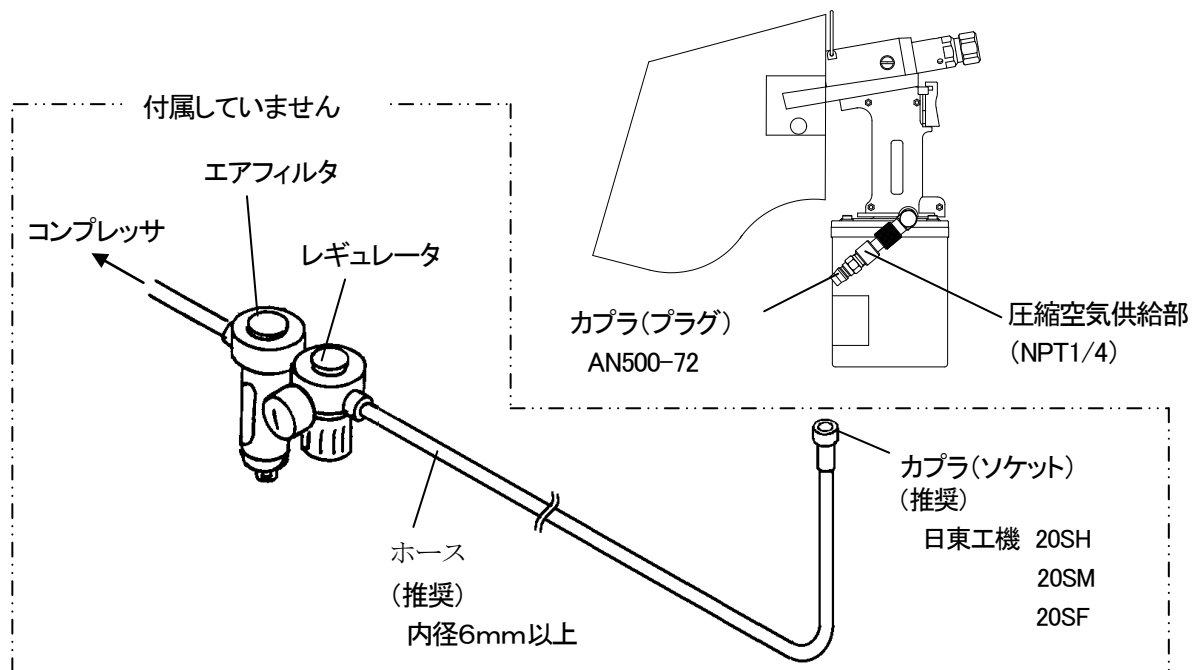


図4-1

警告 ホースは、実際の使用温度において、常温(最高)使用圧力が0.7MPa 以上の物をご使用ください。また、使用環境に合った(例:耐油性、耐摩耗性等)ホースをご使用ください。※詳細は、ホースメーカーのカタログをご参照ください。

5. 使用上の注意事項

(1) 使用空気圧力

使用空気圧力は、0.5～0.6 MPa にてご使用ください。

使用空気圧力を超えて使用した場合、本機が破損し事故や傷害を負う恐れがあります。また、使用空気圧力以下の場合にはハックファスナを締結できない場合があります。

適正な空気圧力へ調整する為にレギュレータを使用してください。(P.8)

(2) エアフィルタの使用

圧縮空気中に水分やゴミが含まれるとツールの寿命に影響します。エアフィルタを使用してください。(P.8)

(3) ノーズアッセンブリ

使用ハックファスナに適合したノーズアッセンブリを使用してください。(P.4 表2-1)

適合しない物を使用すると、正常に締結できません。

(4) 油圧オイル

指定の油圧オイルを使用してください。

油圧オイルは表5-1の中から選んで使用してください。これ以外のオイルは故障の原因になります。

(表5-1) 指定の油圧オイル

会社名	品名
出光興産	ダフニーハイドロウリックフルイド 68
エクソンモービル	モービル DTE 26
	テレツソ 68
コスモ石油	コスモオルパス 68
新日本石油	FBK RO68
昭和シェル石油	シェルテラスオイル C68

(5) ピンテールの廃棄

ピンテールバッグ内に回収されたピンテールは収容能力内で廃棄してください。

収容能力を超えて締結した場合、締結作業が継続できないだけでなく、ピンテールの詰まりが生じる恐れがあります。

6. 保守・点検

(表 6-1)

No	項目	目的
6-1	ジョー等の先端部部品の掃除・グリスアップ	・金属粉の除去、ジョーの滑り及び噛み込みの防止 ・ジョー、コレットの早期摩耗防止
6-2	ノーズアッセムブリの交換	・損傷による交換 ・使用ハックファスナ変更の為の交換
6-3	油圧オイルの交換	・ストローク復帰

6-1. ジョー等の先端部部品の掃除・グリスアップ

ノーズアッセムブリデータシートのノーズアッセムブリメンテナンスを参照ください。

6-2. ノーズアッセムブリの交換

ノーズアッセムブリが損傷した場合は、新しいノーズアッセムブリと交換してください。

また、使用ハックファスナを変更する場合は指定のノーズアッセムブリ(P.4 表2-1)に交換してください。

<手順>

- (1) スパナでロックナットを外し、アンビルを外してください。(図6-1)
- (2) コレットをスパナで回し、ハウジングアダプタの側面の穴とプリングヘッドアダプタの穴を合せ、付属のロックロッド(PRS1000HK-06)を差込み、これにてプリングヘッドアダプタを固定し、スパナでコレットを外してください。(図6-2、図6-3)

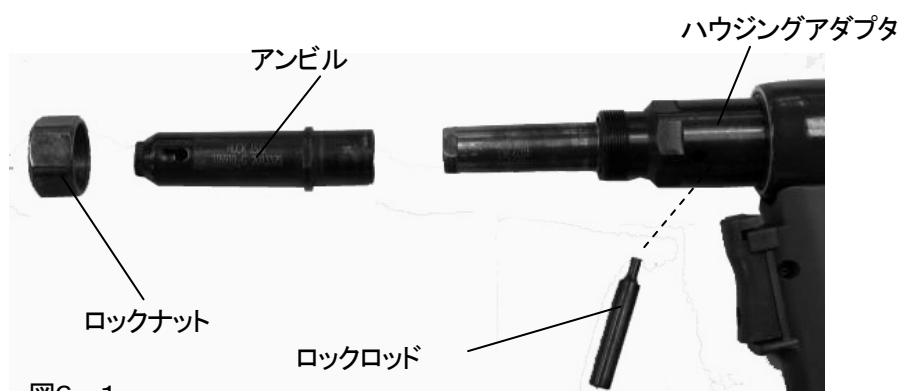


図6-1

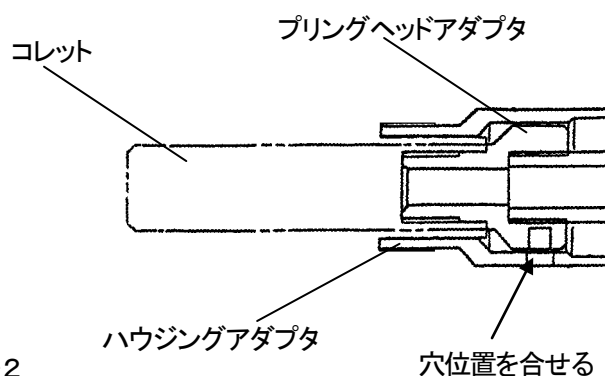


図6-2

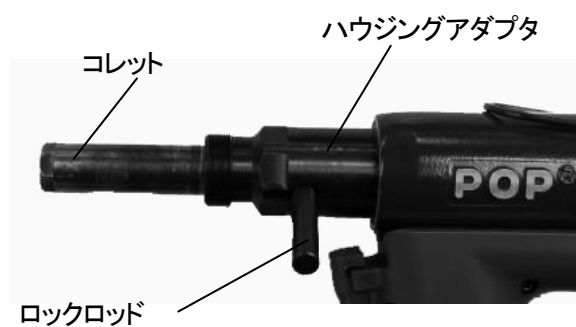


図6-3

- (3) 組付はロックロッドにてプリングヘッドアダプタを固定し、コレットを締め込んでください。(図6-3)
- (4) アンビルをハウジングアダプタ外に差込み、ロックナットをスパナで締め込んでください。

6-3. 油圧オイルの交換

油圧オイルが減少しストローク不足になった場合(1回のトリガ操作で、ハックファスナが締結できなくなった場合)は、次の手順で油圧オイルを交換してください。

油圧オイルの交換をしても、すぐストローク不足になる場合は、シールの摩耗が原因です。修理に出してください。

<手順>

- (1) カプラを分離する等により、圧縮空気の供給を止めてください。ノズアッセンブリを外してください。
- (2) 4mm六角レンチでFキャップスクリュ(4本)を外してください。-4
- (3) チャンバを上にして垂直に立て、チャンバを上方に引き抜いて下さい。次に、エアピストンアセンブリを上へ引き抜いてください。(図6-5)スリーブ内に入っていた油圧オイルを廃棄してください。

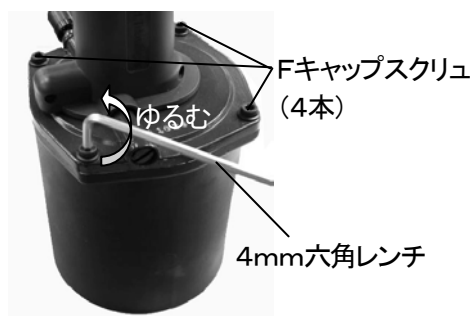


図6-4

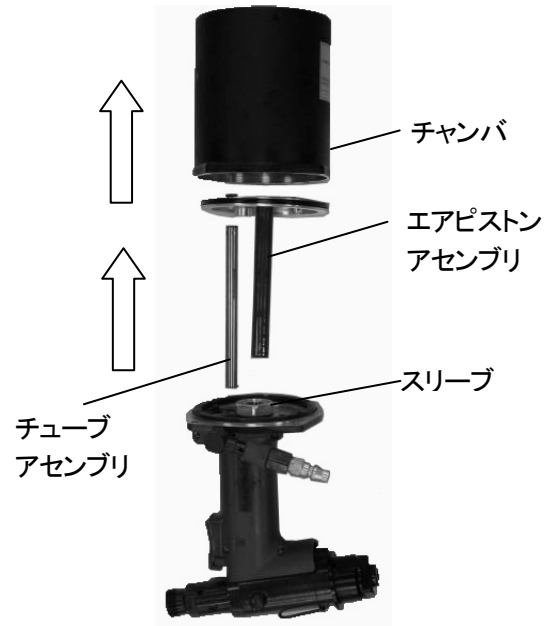


図6-5

- (4) スリーブ内に指定のオイル(P.9 表5-1)を注入してください。
油面がOリングと面一になるまで注入してください。(図6-6)

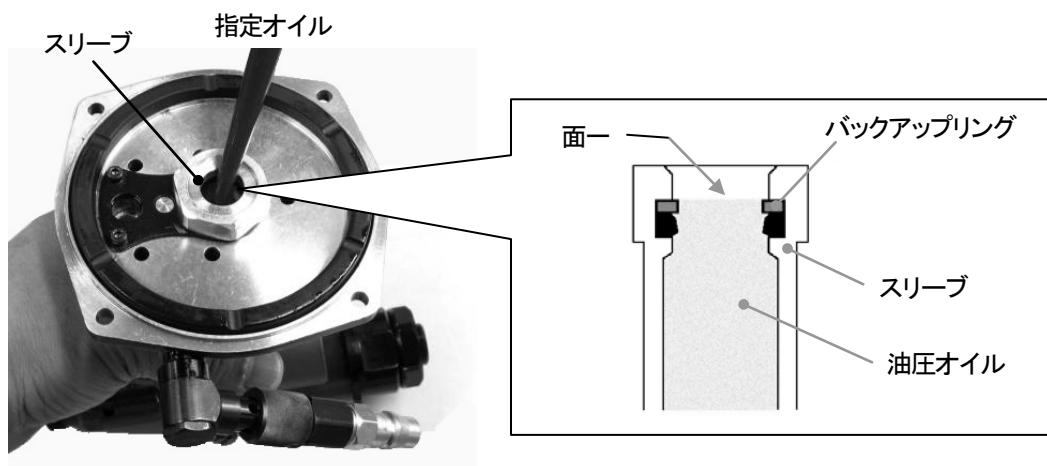


図6-6

- (5) フィルスクリュを約3mm緩め、エアピストンアッセンブリを押し込み保持します。
 フィルスクリュ部から油圧オイルがにじみ出てきますので、この汚れた油圧オイルが出なくなるまで、保持してください。(図6-7)
- (6) エアピストンアッセンブリを引き抜き、再度油圧オイルを(4)の要領で注入し、フィルスクリュを仮締めして下さい。
- (7) エアピストンアッセンブリを押し込み、手で5~6回ピストン運動させた後、再度エアピストンアッセンブリを引き抜き、油面を確認してください。(図6-8)
 油面が下がっている、または空気が混入しているような場合は(6)及び(7)を繰り返してください。



図6-7



図6-8

- (8) 油圧オイルの注入が完了した後、チューブアッセンブリを組み付けます。(図6-9)
 このとき、チューブアッセンブリとラムが、平行になるように組み付けてください。(図6-10)



図6-9

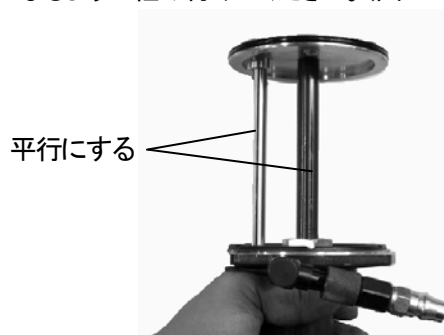


図6-10

- (9) 油圧オイルの注入が完了した後、エアピストンアッセンブリとチャンバを組み付けます。
 組み付ける前にチャンバの内側にグリスを塗布して下さい。
- (10) マイナスドライバでフィルスクリュを緩め、余分な油圧オイルと空気(気泡)を除去してください。油圧オイルが出なくなるまで放置した後、フィルスクリュを締め付けてください。(図6-11)
- (11) 最後にノーズアッセンブリとピンテールバッグを取り付けてください。

※ 分解・組立時に油圧オイル内、及びチャンバー内部にごみや金属粉等が入らないように注意してください。

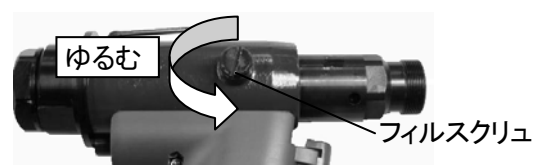


図6-11

7. トラブルシューティング

(本内容の確認をしても直らない場合は、販売店または当社へ修理を依頼してください。)

現象	要因	処置
ハックファスナがノーズアッセンブリに入らない。 または、締結後ピンテールが排出できない。	1. 部品の不適合 ノーズアッセンブリが使用ハックファスナに適合していない。	使用ハックファスナに適合したノーズアッセンブリに交換してください。 (P.4,P.10)
	2. 部品の緩み ノーズアッセンブリが緩んでいる。	スパナにて、しっかりと締め付けてください。 (ノーズアッセンブリデータシートのメンテナンスを参照ください)
	3. 部品の損傷 ジョー、ノーズアッセンブリが損傷している。	損傷部品を新しい物と交換してください。 (ノーズアッセンブリデータシートのメンテナンスを参照ください)
	4. アンビルインサート内の汚れ アンビルインサート内に金属粉等が溜まりジョーの開き不良となっている。	アンビルインサート、ジョー等の掃除をしてください。 (ノーズアッセンブリデータシートのメンテナンスを参照ください)
	5. ジョーとジョーケースの潤滑不良 ジョーとコレットの潤滑不良により噛み込み状態となっている。	ジョー等先端部品の掃除・グリスアップを行ってください。 (ノーズアッセンブリデータシートのメンテナンスを参照ください)
	6. 油圧オイル量過剰 油圧オイルの補充後、余分な油圧オイル及び、空気の除去が不十分。	フィルスクリュを緩め、余分な油圧オイル及び空気の除去を行ってください。 (P.11)
	7. ピンテールのつまり ノーズアッセンブリ、及びツール内にピンテール他がつかまっている。	ノーズアッセンブリを外し、詰まっている物を除去してください。 (P.10)
一度のトリガ操作でハックファスナが締結できない。	1. 部品の不適合 ノーズアッセンブリが使用ハックファスナに適合していない。	使用ハックファスナに適合したノーズアッセンブリに交換してください。 (P.4, P.10)
	2. 供給空気圧力の不足	供給空気圧力の調整をしてください。 (P.8)
	3. ジョーの滑り ジョーの歯に金属粉のつまり、または歯の摩耗により、ピンテールをつかまらず滑っている。	ジョーの掃除をしてください。 掃除をしても直らない場合は、ジョーを新しい物と交換してください。 (ノーズアッセンブリデータシートのメンテナンスを参照ください)
	4. ストローク不足 油圧オイルの不足または空気の混入により、ストロークが不足している。	油圧オイルの交換を行ってください。 (P.11)

8. オプション

9-1. FAN276-216 / シールキット

分解修理時に必要な使用頻度の高いOリングを セットにしました。

このシールキットで ほとんど修理が 対応出来ます。

No.	部品番号	品名	員数
54	DPN900-007	Oリング (P4-1B)	1
20	DPN900-062	Oリング (B0224G-1B)	1
23	DPN900-063	Oリング (P26-U8)	1
25	DPN900-064	Oリング (P26-1B)	1
69	DPN900-071	Oリング (3095-1A)	1
76	DPN900-072	Oリング (15-100-1A)	1
86	DPN900-074	Oリング (S10-1A)	2
131	DPN900-078	Oリング (15-110-1B)	2
19	DPN908-015	スクレーパ (SER-14)	1
21	DPN908-021	バックアップリング (T2P14-PT)	2
22	DPN908-022	ペンタシール (PS14-RP902)	2
24	DPN908-023	バックアップリング (T2P26-PT141)	1

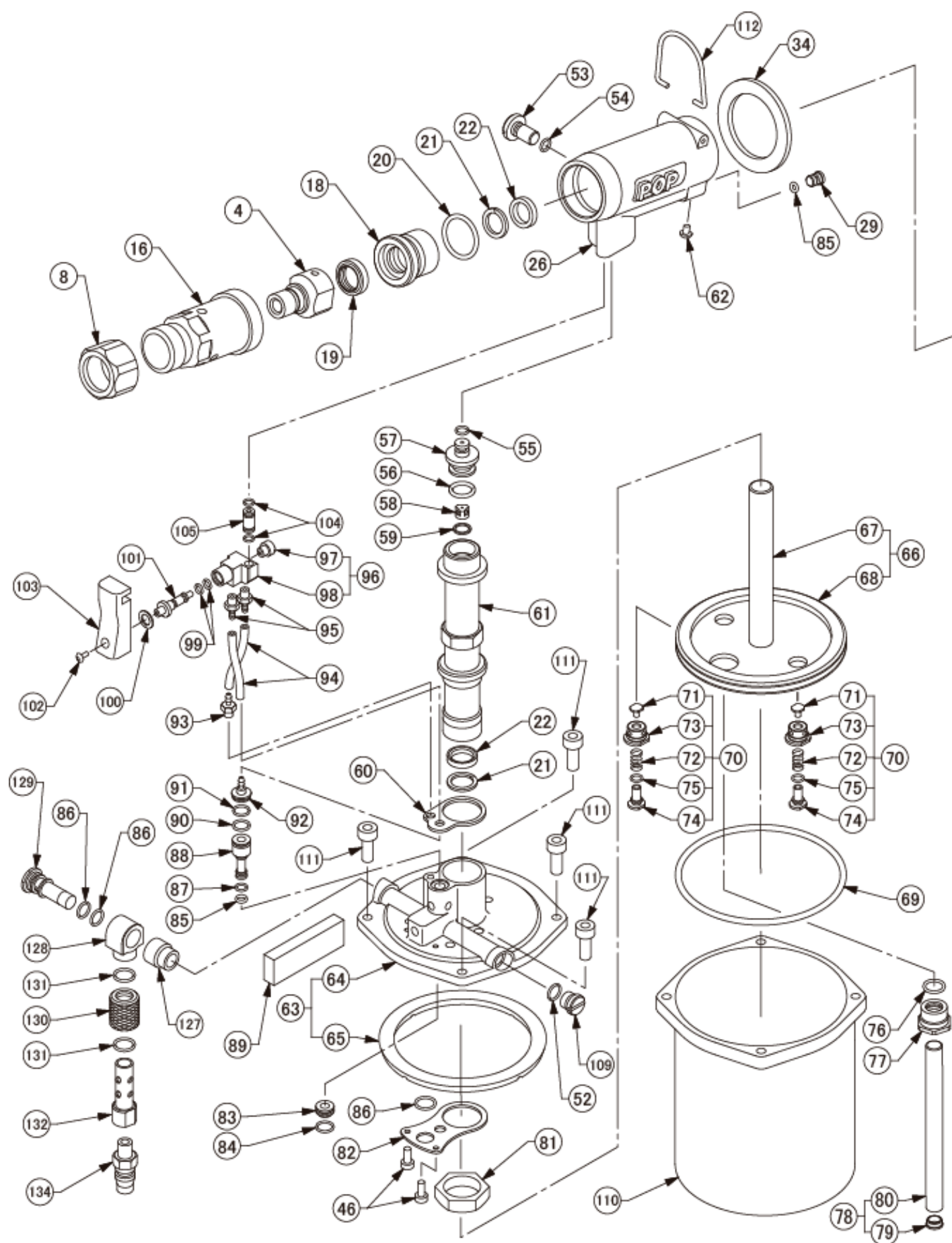
9. 部品リスト

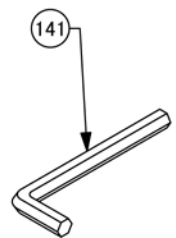
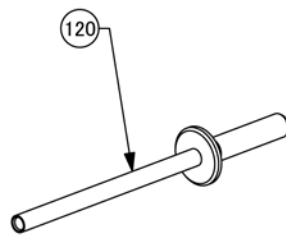
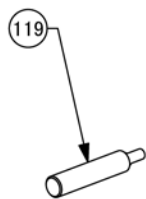
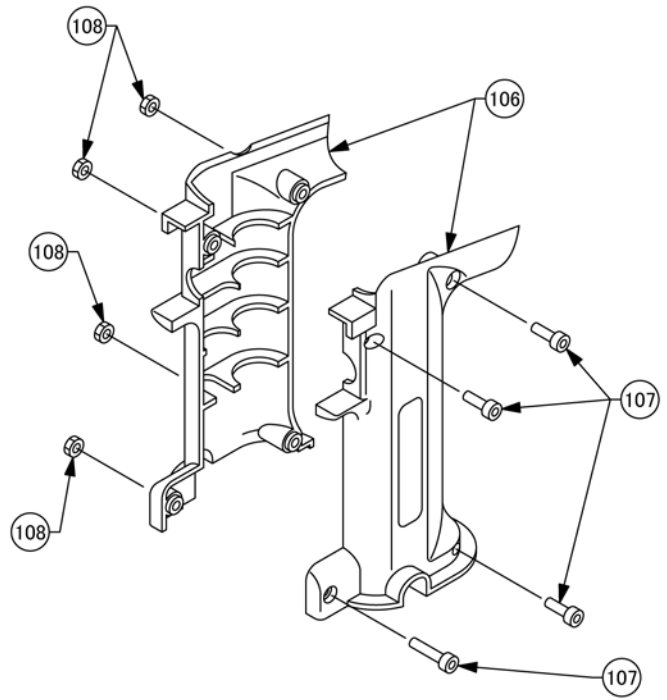
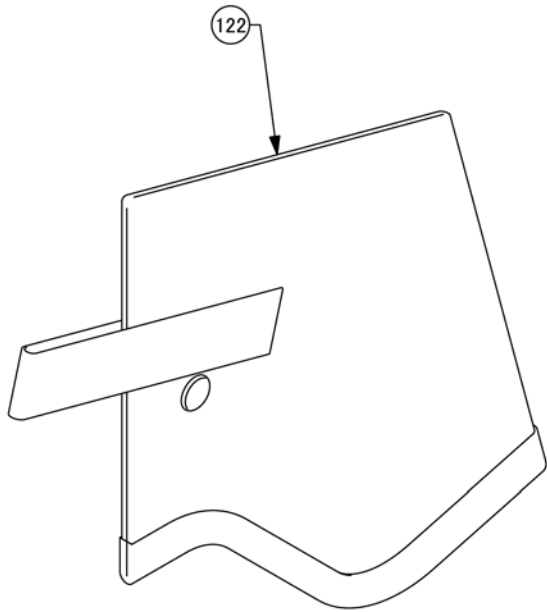
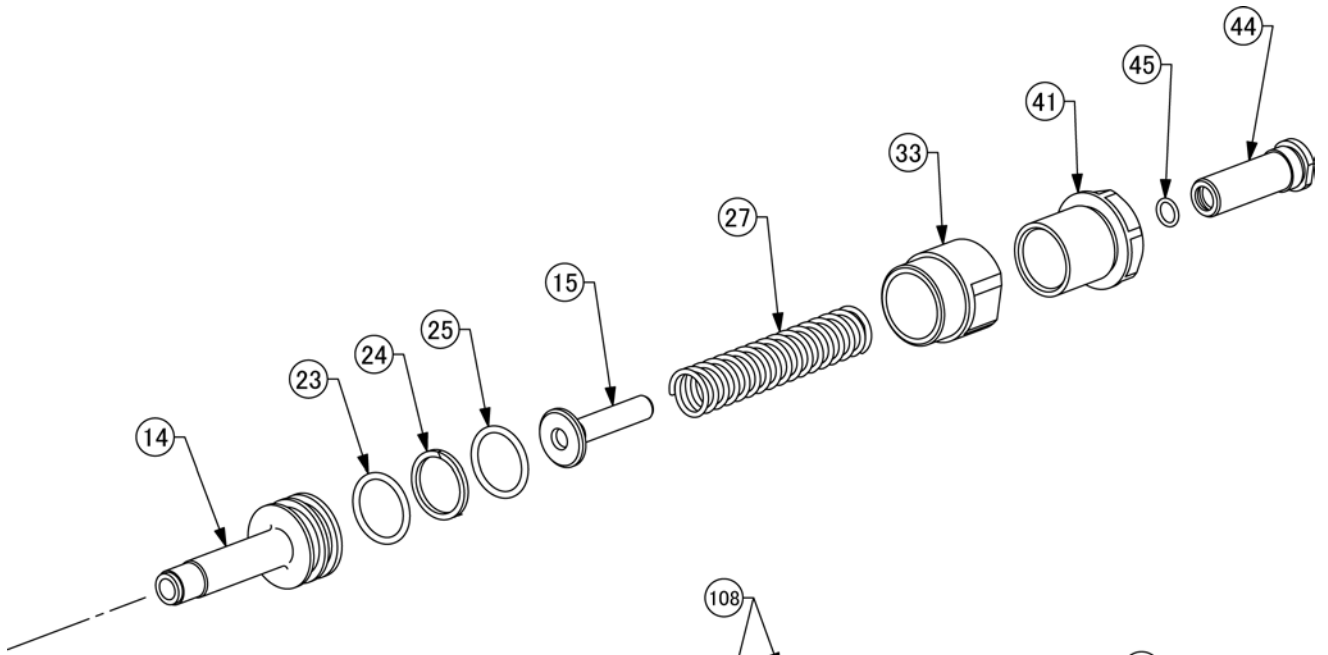
No.	部品番号	品名	員数
4	PRS1000HK-01	ブリックヘッドアダプタ	1
8	PRS1000HK-02	ロックナット	1
14	DPN276-174	ハイドリックピストン	1
15	PRS1000HK-04A	ピストンテール	1
16	DPN276-192	ハウジングアダプタ	1
18	DPN276-011	ロッドシールケース	1
19	DPN908-015	スクレーパ (SER14)	1
20	DPN900-062	O-リング (B0224G-1B)	1
21	DPN908-021	バックアップリング (T2P14-PT)	2
22	DPN908-022	ペンタシール (PS14-RP902)	2
23	DPN900-063	O-リング (P26-U8)	1
24	DPN908-023	バックアップリング (T2P26-PT141)	1
25	DPN900-064	O-リング (P26-1B)	1
26	DPN276-012	ハンドルアッパ	1
27	DPN901-021	リタンスプリング	1
29	DPN276-195	プラグ	1
33	DPN276-015	エンドキャップアダプタ	1
34	DPN276-194	エンドワシヤ	1
41	DPN276-193	エンドキャップ	1
44	PRS1000HK-05A	ピストンテールカイト	1
45	DPN900-021	O-リング (S9-1A)	1
46	DPN907-002	キャップスクリュ M3-6	2
52	DPN900-045	O-リング (SS060-1A)	1
53	DPN239-047	フィルスクリュ	1
54	DPN900-007	O-リング (P4-1B)	1
55	DPN900-070	O-リング (P6-U5)	1
56	DPN900-036	O-リング (P11-U5)	1
57	DPN276-028	スリーブアッパ	1
58	DPN276-029	リストリクタ	1
59	DPN902-002	リテニングリング RTW8	1
60	DPN276-030	アッパプレート	1
61	DPN276-031	スリーブロア	1
62	DPN276-085	ナベ小ネジ M2.5-3	1
63	FAN276-033	ハンドルロアアセンブリ	1
64	DPN276-034	ハンドルロア	1
65	DPN276-035	パンパ	1
66	FAN276-036	エアピストンアセンブリ	1
67	DPN276-037	ラム	1
68	DPN276-038	エアピストン	1
69	DPN900-071	O-リング (3095-1A)	1
70	FAN275-022	EXTバルブ	2
71	DPN275-025	EXTバルブヘッド	2
72	DPN901-008	EXTバルブスプリング	2
73	DPN275-024	EXTバルブケース	2
74	DPN275-023	EXTバルブロッド	2
75	DPN900-030	O-リング (P5-1A)	2
76	DPN900-072	O-リング (15-100-1A)	1
77	DPN276-039	チューブシールケース	1
78	FAN276-040	チューブアセンブリ	1
79	DPN276-041	チューブエンド	1
80	DPN276-042	チューブ	1

No.	部品番号	品名	員数
81	DPN276-043	スリーブロックナット	1
82	DPN276-044	ボトムプレート	1
83	DPN276-045	Jバルブキャップ	1
84	DPN900-073	O-リング (SS070-1A)	1
85	DPN900-012	O-リング (S4-1A)	2
86	DPN900-074	O-リング (S10-1A)	3
87	DPN900-035	O-リング (P5-U5)	1
88	DPN276-046	Jバルブロッド	1
89	DPN239-069	EXTサイレンサ	1
90	DPN900-075	O-リング (16-071-1A)	1
91	DPN900-076	O-リング (SS080-1A)	1
92	DPN276-047	Jバルブフィッティング	1
93	DPN276-048	H.L. フィッティング	1
94	DPN276-049	エアチューブ	2
95	DPN239-120	フィッティング LC0535-M5	2
96	FAN239-074	Sバルブケースアセンブリ	1
97	DPN239-075	Sバルブエンド	1
98	DPN239-076	Sバルブケース	1
99	DPN900-014	O-リング (S3-1A)	2
100	DPN902-001	リテニングリング RTW9	1
101	DPN239-078	Sバルブロッド	1
102	DPN906-001	ボタンホルト M3-6	1
103	DPN239-150	トリカ	1
104	DPN900-015	O-リング (SS040-1A)	2
105	DPN239-083	コネクタチューブ	1
106	DPN276-050	ハンドル RL	1
107	DPN907-001	キャップスクリュ M3-10	4
108	DPN239-086	六角 M3	4
109	DPN276-051	プラグ	1
110	DPN276-052	チャンパ	1
111	DPN907-009	フランジ付キャップスクリュ M5X14	4
112	DPN276-063	フック	1
127	DPN276-053	Rジョイントスペーサ	1
128	DPN276-076	Rジョイント	1
129	DPN276-054	Rジョイントアダプタ	1
130	DPN276-078	OSスライダ	1
131	DPN900-078	O-リング (15-110-1B)	2
132	DPN276-077	OSジョイント	1
134	AN500-72	ニップル	1
Accessories			
119	PRS1000HK-06	ロックロッド	1
120	PRS1000HK-07	ピストンテールアセンブリ	1
121	124964D	ピストンテールカイト	1
122	111247	ピンテールバッグ	1
141	DPN239-139	六角レンチ (4mm)	1

MEMO

10. 分解図





MEMO



本修理依頼書を修理品に添付の上、発送ください。

*の付いている項目は、ご記入必須事項です。

お名前					
会社名/部署名					
ご住所					
TEL/FAX/E-Mail	* TEL:	FAX:	E-Mail:		
ご購入先	<input type="checkbox"/> 直取 <input type="checkbox"/> 商社 商社名: _____				
ご購入日	____年____月	*機種		*シリアルNo.	
【御社の使用条件についてご記入ください】					
*ハックファスナ/品名	品名: _____				
*母材条件	板厚: _____mm 下穴径: ϕ _____mm <input type="checkbox"/> 金属 <input type="checkbox"/> 樹脂 <input type="checkbox"/> その他				
*使用本数	_____本/日 _____本/月				
*使用エア圧	_____MPa	エアフィルタ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
【故障(不良)の内容についてご記入ください】					
ハックファスナがかしまらない	<input type="checkbox"/> ストロークしない		<input type="checkbox"/> ストロークするがかしまらない		
	<input type="checkbox"/> 途中までしかかしまらない		<input type="checkbox"/> ハックファスナが装着できない		
オイルもれ・エアもれ	<input type="checkbox"/> ツール上部からオイルもれ		<input type="checkbox"/> ツール下部からオイルもれ		
	<input type="checkbox"/> ツール上部からエアもれ		<input type="checkbox"/> ツール下部からエアもれ		
その他					
【希望される修理内容についてご記入ください】					
<input type="checkbox"/> オーバーホール(メンテナンスキット交換) <input type="checkbox"/> 故障箇所の修理 <input type="checkbox"/> その他 _____					
<input type="checkbox"/> 不足部品取付け不要 <input type="checkbox"/> 不足部品取付け要 <input type="checkbox"/> ノズピース <input type="checkbox"/> ノズハウジング <input type="checkbox"/> コレクタ その他 _____					
<input type="checkbox"/> 不適正部品交換不要 <input type="checkbox"/> 不適正部品交換要					
【ご意見・ご要望】					

ポプリバット・ファスナー株式会社

■本 社	／東京都千代田区紀尾井町3-6(紀尾井町パークビル3F)	〒102-0094	Tel 03-3265-7291
■営業部門			
栃木営業所	／栃木県宇都宮市東宮跡6-1-7(ビッグ・ビー東宮跡4F)	〒321-0953	Tel 028-637-5021 (代)
東京営業所	／東京都千代田区紀尾井町3-6(紀尾井町パークビル3F)	〒102-0094	Tel 03-3265-7291 (代)
豊橋営業所	／愛知県豊橋市理衣町字細田	〒441-8540	Tel 0532-25-1126 (代)
大阪営業所	／大阪市中央区農人橋1-4-34(信金中央金庫ビル7F)	〒540-0011	Tel 06-6942-1521 (代)
広島営業所	／広島市東区光町1-10-19(日本生命広島光町ビル5F)	〒732-0052	Tel 082-568-5002 (代)
九州営業所	／福岡市博多区博多駅東2-5-19(サンライフ第3ビル6F)	〒812-0013	Tel 092-432-8460 (代)
■工場 豊橋工場	／愛知県豊橋市理衣町字細田	〒441-8540	Tel 0532-25-1126 (代)

●仕様は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

●無断転載禁止